

高崎市立八幡中学校

学校の取り組み

八幡中学校の環境活動は主に3本の柱からなる。「1. 緑あふれる環境作り」「2. 保護者・地域との連携を大事にした環境作り」「3. 普段の生活での3R行動」の3本柱である。

今年度は、コロナ禍で多くの行事が縮小する中、特に「1. 緑あふれる環境作り」に重点をおいて取り組んだ。その内容を中心に報告する。

緑あふれる環境作り

八幡中学校では様々なところで「緑」を見ることが出来る。生徒玄関前には色とりどりの花が植えられ、花壇やプランターは緑化委員を中心に手入れをしている。またゆうあい学級の生徒が協力して様々な季節の野菜を育てており、体育館裏の畑は館内に涼しさをもたらしてくれる。

また、敷地内にある東屋の周りは多くの植物やメダカなどの生き物が観察できる。理科の授業において、1年生は様々な生き物の観察、2年生は池のメダカの観察、3年生は豊かな土の中に生きる小動物の観察を行っているが、その中で、生物に興味を持ったり、その多様性を学んだりする機会を提供している。



〈中庭の木々と東屋の様子〉



〈ゆうあい学級の畑〉



普段の生活での3R行動

普段の生活では3R行動を心がけている。生徒玄関にはペットボトルのふたを回収するケースが設置され、生徒達は資源のリサイクルに努めており、また各クラスでもこまめな節電がなされている。職員室でも紙のリサイクル、リユースに努めており、生徒と職員が一体となって資源の無駄使いを少しでも減らそうと取り組んでいる。

学校HPの活用

日々行っている活動を周知していくうえで役に立つのが、学校HPの活用である。学校行事だけにとどまらず、授業の様子や日常の学校生活の1コマを切り取って記事にしている。情報を積極的に公開することによって、活動の周知理解に努めていきたい。(八幡中学校HPアドレス http://swa.city.takasaki.gunma.jp/yawata_chu/)